



## 向山小学校の1年、多くの方に支えられて

校長 西宮 良雄

本日、一人ひとりに2学期の通知表と今年度の修了証をお渡ししました。

学校生活の様々な場面での生活や学習活動の様子から、努力したこと、成長した様子、その子の良さが発揮されて伸びた様子、係活動などに誠実に取り組んだ様子などが、学習や行動の記録に反映されています。

また、総合所見には具体的な様子が記述されています。次の学年で課題克服への期待を込めての記述もあるかも知れません。

お子さんと見合いながら、成長の姿を確かめ、大いに褒め、また励ましてあげてください。

さて、来る25日は卒業証書授与式です。卒業生の6年間の歩みを称え、また、前途を祝して送り出したいと思います。

この卒業証書授与式を除いて、今年度の教育活動が多く地域の保護者の方々のご理解とご協力を得て、終了いたしました。

向山町会前会長の保戸塚幸雄さんには、長年にわたり畑のご提供を頂いております。

この畑では、じゃがいもやホウレンソウ、小松菜、大根などを、3年生以上の学年が栽培学習をしてきました。

また、保戸塚武彦さんにも、畑のご提供を頂き、今年度は大根栽培のご指導と、沢庵づくりの体験学習をご指導いただきました。

校内に足を運ばれると、階段の踊り場や廊下のコーナーなど、1年を通して花が飾られていることにお気づきになられると思います。これは、保護者の仲嶋早苗さんと菅谷由紀子さんのお二人が、折にふれて来校し、活けてくださっています。こうした花を目にすると心が和みますが、子供たちも穏やかな気持ちになっていることと思います。



飾られた花

安心・安全ボランティアの皆さんには、毎日、校内の見回りや児童の見守りを通して、文字通り、子供たちの安全・安心を確保していただきました。こうした、“人の目”があることが、事故防止や犯罪防止の大きな抑止力になっていることと思います。

学校応援団の方々には、子供たちと関わって頂き、特に低学年の児童が安心して放課後を過ごせ、指導員や友達との関わりを通して社会性を育むよい機会となっていました。



応援団による「校庭開放」

また、1年生の生活科「むかしあそびをしよう」では、20人近い向山睦会の皆さんが遊びの先生として来校され、子供たちの相手や遊びの指導をして下さいました。また、ふれあい給食も実施し、“おじいちゃん、おばあちゃん”との楽しいひと時も過ごしました。

また、卓球クラブでは10数年にわたって、鈴木さんにご指導をいただきました。

このように、児童の学習活動や放課後の活動に、また、安全確保のために多くの皆様が関わり、充実した教育活動のために、惜しみなく支援をしていただきました。

勿論、PTAの役員・委員の皆様、学校評議員の皆様には、縁の下の力持ちとして学校を土台から支えていただきましたが、多くの方々のお陰で、充実した教育活動が行われましたことに対して、年度末にあたり、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。